

II その他の情報収集提供業務

1 消費者代表との意見交換会

中期計画においては、「消費者等への情報の提供については、消費者等の視点に立ってその要望に応えた分かりやすい情報とするため、消費者等との意見交換会等を通じた双方向・同時的な情報や意見の交換を行うことにより、消費者等の理解の促進を図る」としている。このことを踏まえ、以下のとおり消費者代表との意見交換会を実施した。

開催日	分野	内容等
平成 27 年 7 月 3 日(金)	畜産	バター不足をきっかけとしてバターの需給が関心を集めたことから、消費者代表の方々に、酪農家や乳製品の工場を見学し意見交換をする場を設けることにより、酪農経営の実態や乳製品の生産、流通及び機構業務についてより深く理解してもらうため、現地意見交換会を開催。〔美野里酪農業協同組合、雪印メグミルク(株)野田工場他〕
平成 28 年 2 月 12 日(金)	野菜	野菜の生産現場等を訪問し、生産者などと意見交換することにより、野菜農家の実態や流通及び機構業務について情報共有を図るため、野菜需給協議会現地協議会と合同開催。〔神奈川県農業技術センター三浦半島地区事務所、三浦市農業協同組合〕

2 「消費の道しるべ」等への記事掲載及びセミナーの開催

機構の各業務や業務を通じて得られた様々な情報について、広報活動をはじめとした様々な手段・方法で広く国民の皆様知ってもらえるよう、情報の社会的発信の強化として、広報誌「a l i c」を発行（隔月）するとともに、セミナーを開催した。

また、一般財団法人消費科学センターが発行する「消費の道しるべ」及び全国地域婦人団体連絡協議会が発行する「全地婦連」に消費者の関心のある記事を掲載した。

(1) 広報誌の発行

発行月	主な掲載内容
5 月	<ul style="list-style-type: none"> ・酪農は土づくり、草づくりから ～広島県庄原市 和田牧場の取り組み～ ・『とげなし美茄子(ビーナス)』がもたらした産地の活性化 ～愛知県のなす産地 西三河地区の取り組み～
7 月	<ul style="list-style-type: none"> ・夢のある畑からゆとりある農業を「ドリームファーム」 ～沖縄県久米島 宇江城昌也さん～ ・食肉の消費動向について ・搾乳ロボットと雌雄産み分け技術で生乳生産の安定を目指す

9月	<ul style="list-style-type: none"> ・新規就農支援によるトマト産地の活性化「一般社団法人とまと学校」 ～大分県竹田市荻町～ ・かんしょ農家の未来を見据えて かんしょ 専業農家の若手経営者 ～鹿児島県鹿屋市 北郷久幸さん～
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・酪農の現場を消費者に伝えたい～根室市明郷 伊藤畜産 伊藤泰道さん～ ・意欲ある若手農業者が育つ夏ほうれんそう産地 ～岐阜県JAひだ「飛騨ほうれんそう」～
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・定時定量出荷を基礎に道産ブランド確立を目指す ～北海道苫小牧市樽前 有限会社ビクトリーポーク～ ・精製糖企業によるCO2削減・食品安全への取り組み
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・オホーツクの大地で実直にてん菜栽培に向き合う桑迫孝幸さんの取り組み ・津波被災から復興を目指す ～宮城県仙台市農事組合法人井土生産組合～

(2) セミナーの開催

実施月	主なテーマ
5月	「新しい食品表示制度について」 ～見直しの背景と変更点について具体例を踏まえて～ 公立大学法人宮城大学 名誉教授 池戸 重信 氏
6月	「新たな食料・農業・農村基本計画の概要について」 農林水産省 大臣官房政策課 課長補佐 梅下 幸弘 氏 農林水産省 大臣官房食料安全保障課 専門官 岡崎 敏彦 氏
8月	「メキシコの牛肉生産および輸出動向」 調査情報部 上席調査役 横田 徹 「チリの豚肉生産および輸出動向」 調査情報部 米元 健太
9月	「中国の酪農・乳業事業」 畜産経営対策部 木下 瞬 「ニュージーランドのシェアミルク経営と最近の動向」 調査情報部 根本 悠
11月	「米国のカット野菜などの生産・消費動向と契約取引」 調査情報部 平石 康久
12月	「EUの新規就農支援の状況 ～酪農の現地新規就農者を訪問して～」 調査情報部 中野 貴史
2月	「腸内フローラと食品・乳製品」 公益財団法人日本ビフィズス菌センター(腸内細菌学会) 学術委員会 委員 瀬戸 泰幸 氏 (雪印メグミルク(株)ミルクサイエンス研究所 主席)
	「ブラジルの砂糖・エタノール産業の動向」 調査情報部 丸吉 裕子 特産業務部でん粉原料課 係長 谷 貴規

(3)「消費の道しるべ」への掲載

掲載月	掲載内容
7月	第10回食育推進全国大会に参加しました
8月	薬味だけじゃない！今が旬のみょうがの魅力
9月	食肉の消費動向について
10月	もっと知りたい砂糖の役割
11月	「野菜をめぐる需給状況」について
12月	国産牛肉の安定的な生産のために
1月	「かんしょでん粉」について
2月	畜産の生産現場における安全性の確保に向けて ～高病原性鳥インフルエンザの防疫対策～
3月	alicからのさまざまな情報発信について

(4)「全地婦連」への掲載

掲載月	掲載内容
6月	砂糖の原料「てん菜」について
10月	肉用子牛をめぐる最近の動向
2月	大根の生産と消費との関係